

テモゾロミドの再発又は難治性のユーイング肉腫への適応拡大承認

2019年2月、テモゾロミド（テモダール）の再発又は難治性のユーイング肉腫への適応拡大が承認されました。これにより、再発又は難治性のユーイング肉腫において、新たな治療の選択肢を患者さんに提供することが可能となります。

これまでの経緯は、2014年に当学会より再発及び難治性ユーイング肉腫に対するテモゾロミド適応拡大の要望を厚生労働省「医療上必要性の高い未承認薬・適応外薬検討会議」に提出し、2017年2月同検討会議からユーイング肉腫に対するテモゾロミド使用実態調査が要求され、2017年秋にJCCG(日本小児がん研究グループ)において使用実態調査を実施しました。

今回は使用実態調査の結果が決め手となり、公知申請として適応拡大が承認されました。皆様には使用実態調査にご協力いただき誠にありがとうございました。改めて御礼申し上げます。

日本小児血液・がん学会 保険診療委員会